

# 平成29年度 当初予算が決まりました

## ◆予算の概要

一般会計の歳入歳出予算総額は135億7,093万7,000円で前年度当初予算に比べ13億2,268万8,000円(8.9%)の減となっています。

## ◆予算の特徴

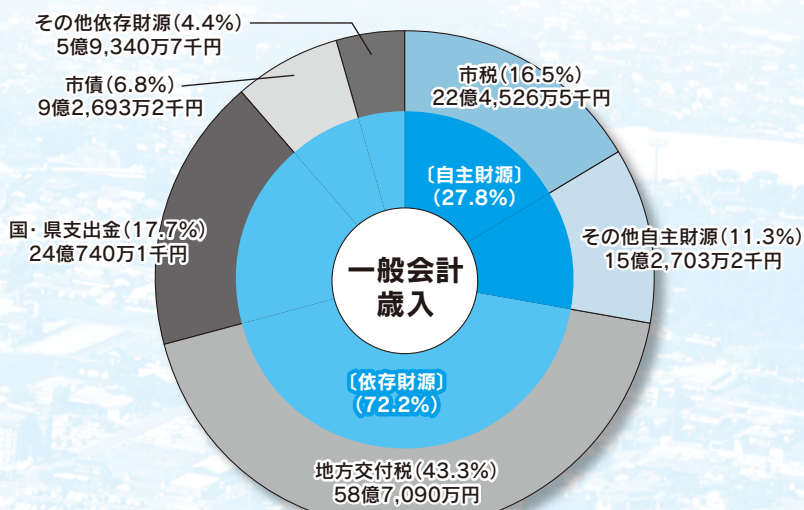
平成29年度当初予算は、4月に市長選挙が行われるため、市民生活に欠かせない福祉や医療をはじめ、人件費や公債費など毎年の行政運営に必要な義務的経費(経常的経費)が中心の骨格予算となっています。

また、市の最重点課題である定住人口の増を達成するための継続事業や、国の地方創生推進交付金事業などについても当初予算に計上しています。

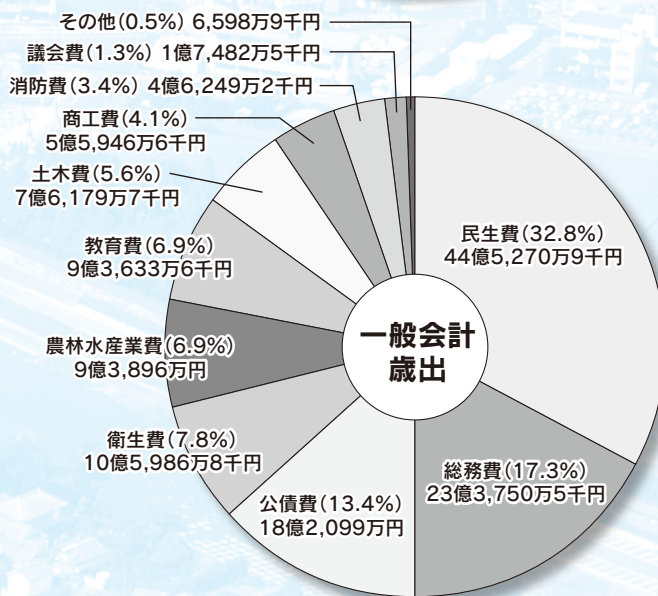
なお、新規事業や投資的事業などの政策的な経費は、市長選挙後の補正予算で対応していくこととなります。

## 平成29年度 一般会計予算総額 135億7,093万7,000円

市 税	市民税や固定資産税などの税金
そ の 他 自 主 財 源	貸付金の元利収入、公共施設の使用料や証明手数料、保育園の保育料など
地方交付税	どの地域に住む国民にも一定の行政サービスを提供できるよう国から交付されるもの
国・県支出金	国・県からの補助金など
市 債	市が借り入れる借金
そ の 他 依 存 財 源	地方譲与税や地方消費税交付金など



民 生 費	高齢者、障がい者、児童の福祉などにかかる費用
総 務 費	財産管理、企画調整、税務、戸籍、選挙などの行政運営にかかる費用
公 債 費	市の借金(市債)の返済にかかる費用
衛 生 費	市民の健康増進にかかる費用やごみ処理などにかかる費用
農 林 水 産 業 費	農業や林業、水産業の振興にかかる費用
教 育 費	学校教育や生涯学習、文化、スポーツ振興にかかる費用
土 木 費	道路や公園などの整備、公営住宅の管理などにかかる費用
商 工 費	商工業の振興や企業誘致、観光振興にかかる費用
消 防 費	消火活動や救急などにかかる費用
議 会 費	議会の運営にかかる費用
そ の 他	災害復旧や雇用対策などにかかる費用



## ◆平成28年度3月補正予算

補正額 6,453万1,000円

補正後の予算総額 156億7,538万8,000円

今回の補正予算の内容は、国の地方創生拠点整備交付金事業の決定を受けた「昭和の町拠点施設利用促進事業」や「長崎鼻パーフェクトビーチ整備事業」のほか、各事業の決算見込みによる事業費の調整などです。